

こんな研修を行いました

JA
職員向け

渉外担当者向け 相続相談対応研修

対象者 …… 信用事業部門の渉外担当者

講師 …… 水谷 成吾 講師、森 一真 講師(有限責任監査法人トーマツ)



組合員のライフイベントから相続相談ニーズを把握!

3月28日(火)～29日(水)の2日間にわたり、JAバンク群馬において、渉外担当者向けの相続相談対応研修会を開催しました。本研修は、相続税に関する基礎知識を習得し、相続相談対応の必要性や、渉外担当者の役割を理解したうえで、ケーススタディを通じて、相続相談ニーズの発見力を高めるものです。

1日目には渉外担当者に求められる役割の理解や、適切なアドバイスのために必要な情報収集、相続に備えて今からできる対策について学習。2日目には土地評価の基本、組合員にとっての理想的な相続について学習。いずれも具体的なケーススタディやグループワークなどを通じ、生前から積極的に組合員の相続相談に乗り、理想的な相続を実現するための知識を学んでいただきました。



講師からの Message

有限責任監査法人トーマツ
水谷 成吾 講師



本研修の主な狙いは、受け身の相続相談ではなく、生前から積極的に組合員様の相談に乗れる知識を身に付けていただくことです。単なる財産の承継ではなく、地域農業のことも考えた相談対応など、「農協に相談したい」という組合員様のニーズにしっかりと応えられるようになっていただきたいと思います。知識は持っているだけでは意味がありません。積極的に実践に活用していき、その経験知見をぜひ組合のなかに広げていっていただければと思います。

JA前橋市 金融部 企画推進課渉外
小田中 彩奈さん



過去に相続相談を何件か経験しましたが、事務処理以上の知識がなく正直自信を持てずにいました。今回改めて組合員さんが何を渉外担当者に期待しているのか、事前対策の重要性など、根本的なことを学べたのがよかったです。今後は自信を持って、より積極的に渉外活動に臨んでいきたいです。

研修内容 1日目

渉外担当者に期待される役割を理解する

- 農協の事業基盤を揺るがす“相続”による貯金流出
- 税制改正による相続への関心の高まり
- 相続対策の実態 ● 渉外担当者の役割

適切なアドバイスを行うために必要な情報を収集する

- 相続税額計算の全体像 ● 課税対象額の把握
- 相続税の総額の計算

グループワーク 相続相談対応に必要な情報

相続に備えて今からできることを

- 納税資金対策 ● 相続税の最適化

グループワーク 組合員の生前対策

2日目

土地評価の基本を理解して農家の相続に強くなる

- 土地評価の基本
- 不動産の売却
- 遊休地の活用

ケーススタディ 土地対策シミュレーション

- 農地などの納税猶予

組合員にとって理想的な相続を実現する

- 納税資金の不足額の把握
- 財産の分け方における大切な視点
- 遺言

グループワーク 争族対策